

大内かわら版



大内地区で取組んでいる『地域の教科書』づくりの情報や、地域を巡り出会った感動などを、「大内かわら版」を通して、地域おこし協力隊・阿部倫子（りん）がお伝えします。

※地域おこし協力隊とは・・・人口減少や少子高齢化などの課題を抱える地方に、地域外の人材を新たな地域社会の担い手として定住させ、地域力の維持・強化を図る活動で、総務省の取り組みの一つです。

第3回「地域の教科書」づくり推進会議 (3/10) ご報告&今後について

大内地区の「地域の教科書」の進め方イメージが決定いたしました（詳しくは裏表紙をご覧ください）。

今までの会議で出たご意見、行政区長や住民の皆さんからお聞きしたご意見から、**12区毎に基本情報をまとめ、**

第1段階のものを作ります。他自治体の事例なども参考にし、教科書の土台となる

ものです。実際に完成する第1段階のものとおし、**皆さんに教科書の理解を深めて**いただければ幸いです。内容は、**各区の特徴・魅力・習慣、区費、年間行事などをまとめたものになり、**左記のようなイメージです。

今後も「地域の教科書」を作成するうえで、引き続き、多様な交流の場にお邪魔しながら、住民皆さんの様々な声をお聞きして、**大内地区に合ったものを作成するとともに、今後の移住交流のあり方を探っていきたい**と思います。ぜひともご協力のほどよろしくお願いいたします。



長野県伊那市の事例

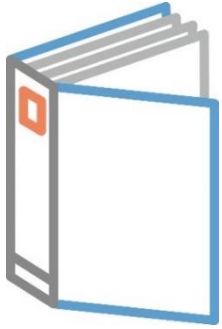
■地域の教科書とは
大内地区ならではの慣わし、暮らしの中の決まり事・役割、季節行事、地域の魅力・特徴などをまとめた冊子で、住民の皆さん自身が、大内の未来を考え作っていくものです。

（大内地区協議会・地域おこし協力隊もサポート）

■目的・効果

- 移住希望者に、大内の魅力や課題、地域の風習などを分かりやすくありのまま伝えることで、移住側・受入側双方のトラブルを事前に避け、地域にスムーズに馴染んでもらうものです。
- 地元を離れた大内出身者や、次世代を担う若い世代、Uターン者に地域の魅力や地域の良さをこれからも継承していきたいものを伝えます。
- 地元住民の皆さんにとっては自分達の地域の魅力や価値を改めて見つめ直し、再発見する機会になります。

大内地区「地域の教科書」づくりのイメージ



第1段階となる、地区の基本情報版「地域の教科書」を作成。

※12区毎に取りまとめた基本情報…各区の特徴・魅力・習慣、組織構成、住民数、世帯数、区費、年間行事など

推進会議や行政区長・住民ヒアリングで挙げられた教科書項目案、他自治体の事例を参考に作成する。

12区毎にまとめた基本情報は、紙媒体として作成するとともに、インターネットで閲覧できるようにする。 ※全国どこでも見ることができるよう

紙媒体は、大内まちづくりセンターや丸森駅にオープンした「まるもり移住・定住サポートセンター」など人が集まる場所に設置予定です。

第1段階

第1段階は2017年夏頃の完成を目指す



サポートセンターやまちづくりセンターの相談者には地域の教科書専用ファイルを用意。設置してある「地域の教科書」から、必要な情報を自分で挟んでもらうようにする。



基本情報以外の項目を追記していく

推進会議で出して頂いた項目案を参考に、基本情報の他に移住者が求めること、受入れ側が発信したい情報（暮らしの中で必要なこと、子育て情報など）を追記。

子育て世代なら…学校のこと、部活動のこと など
中高年世代なら…医療・介護、交通手段、商店事情 など

大内地区の情報を必要とする人それぞれが、必要とする情報を選ぶことで、オリジナルの「地域の教科書」をつくることができる！

第2段階

第2段階は随時各バージョンを完成させていく



大内地区に関わる様々な催しや情報をお伝えします（3～4月中旬）



生きがづくり 3/14

H28年度「生きがづくり」事業最終回。鈴木悦郎さんに、大内地区の山の神に関するお話や映像を見せていただいた後は、横手地区の皆さん手作りの美味しいお昼ご飯♪ 午後は修了式があり、皆勤賞の発表もありました。



南伊手お茶のみ会 3/15

今年10周年を迎えるお茶のみ会。元気の秘訣は、体を動かしたり、お料理や手芸を楽しんだり、こうやって毎月集まりおしゃべりすることなのだそう。今月は3月のカレンダー（チューリップの絵）の塗り絵を楽しみました。



佐野地織制作体験 3/18

丸森町教育委員会生涯学習課主催「佐野地織制作体験」が開催され、4名の方が敷物（コースター）織りに挑戦されました。高機織り機、小型の機織り機、どちらも上手く使いこなし、素敵な作品を完成させました。



げんまるスプリングフェスタ 3/19

げんまる大内・大内若もん会（大内みらい屋）の皆さんも協力して行われたイベント。生地から作るピザづくりや、実際に焼くダンボールオープンづくりなど、全て自分達で行いました。午後は子供 vs 大人で盛り上がったドッチビー。笑顔いっぱいの日になりました。



岩城お茶のみ会「鎌倉会」3/19

いつもは女性だけの会ですが、特別に区長さんや博識高い男性陣も足を運んでいただき、地域に受け継がれている山の神講や観音講の時に使用する道具などを見せていただきました、代々伝わる貴重な歴史・伝承話も大変興味深かったです。



**田辺お茶のみ会 3/26
ふれあいサークル「ひまわり」**

いつも集会所で行われているお茶のみ会ですが、今回はあぶくま荘のお風呂に入り、ゆっくりお茶っこタイム。お昼ご飯は、皆さんお手製へそ大根入りの煮物や、お漬け物が並びました。気の合うお仲間同士のおしゃべりは尽きません。



いきいき交流センター大内料理教室

3/28 グループに分かれメニューを練り、直売所の農産物を利用して完成させた料理の数々。どれも大変美味しく、ご婦人方のアイディアと料理の腕に感動しました。ここでお披露目された旬野菜天ぷらてんこ盛りの「のっけ丼」は、味の里さんで提供中です。



青葉女子会（仮名） 3/30

皆さんで、今後の大まかなスケジュールを共有し、次回4/20は、自宅でできるストレッチや筋トレなど、健康をテーマに行う予定です。「これやってみよう」という想いを少しずつ実現しながら、ほっと一息つける場所になれば嬉しいです。



大内保育所入園式 4/5

入園されるお子さんは9名。進級されたお兄さんお姉さん達は15名。元気いっぱい！の我が子を親御さん達はちょっと心配そうに、でも、とても嬉しそうに見守っておられました。ご入園おめでとうございます！

「いきいき交流センター大内」オープン 11周年記念大感謝祭 4/1-2



今年も賑わった交流センターの大感謝祭！お買い物・飲食された方へ先着でのポット花の進呈や、まんま亭「パンくう〜」のパン販売、地元の皆さんが作る「いきいき焼きそば（マルコ食品の米粉めん使用）」販売など、2日間のお楽しみに加え、

初日には、残念ながら雨で伝統芸能は中止になりましたが、各地区若もん会「汁物」対決が行われました。（大張地区若もん会「HOOK」大槻ファームの肉団子汁×大内地区若もん会「大内みらい屋」ヤーコンだんご入りカレー汁×地域おこし協力隊「キッチンえりか&りん」秋田名物だまっこ鍋）一番投票数が多かったのは大張チーム！でしたが、勝ち負け関わらず、町内の若者が集まり、地域を元気にしていきたい！と地域のイベントに参加させていただき、一緒に楽しめたことが何より嬉しかったです。



「活気があっていいね」「いつもと客層も違うな。地域おこしになってるよ」など皆さんからも温かい言葉をいただきました。

そして2日目には「てけれけ太鼓」の和太鼓演奏♪地元の子供達による元気な音色に、皆さん聞き入っていたようです。



4/15「まるもり移住・定住サポートセンター」丸森駅にOPEN！



まるもり移住・定住サポートセンター「じゅーぴたっ」が丸森駅にオープンしました！

移住促進を進める丸森町の窓口となり、移住相談や空家相談のほか、ソトモノと丸森の皆さんをつなぐ場所になります。

多目的に利用可能な場所です

- 場所を利用したい** 「じゅーぴたっ」を使って活動したい方、ミーティングスペース、〇〇教室、授乳スペースなど、多様な目的で利用可能です。
- 地域活動相談** 丸森町でやりたいこと、アイデアがある方、どうしたら実現できるかを一緒に考えたり、同じ志の方をつなぐお手伝いをします。
- 空家活用相談** 空家をお持ちの方、これから空家になってしまう物件をお持ちの方の有効利活用のためのご相談もお待ちしています。
- 移住相談** 地元に戻って来られる方や、お知り合いで移住を希望される方のご相談もお受けします。



「丸森でこんなことをやってみたい！」
「じゅーぴたっをこんなふうに使いたい」
「こんな情報発信したい！」
という想いを自由に書いて貼れる「MARUMORI 未来ボード」も設置中です！

【問合せ】まるもり移住・定住サポートセンター「じゅーぴたっ」☎0224-87-7837